



さかたく進路だより

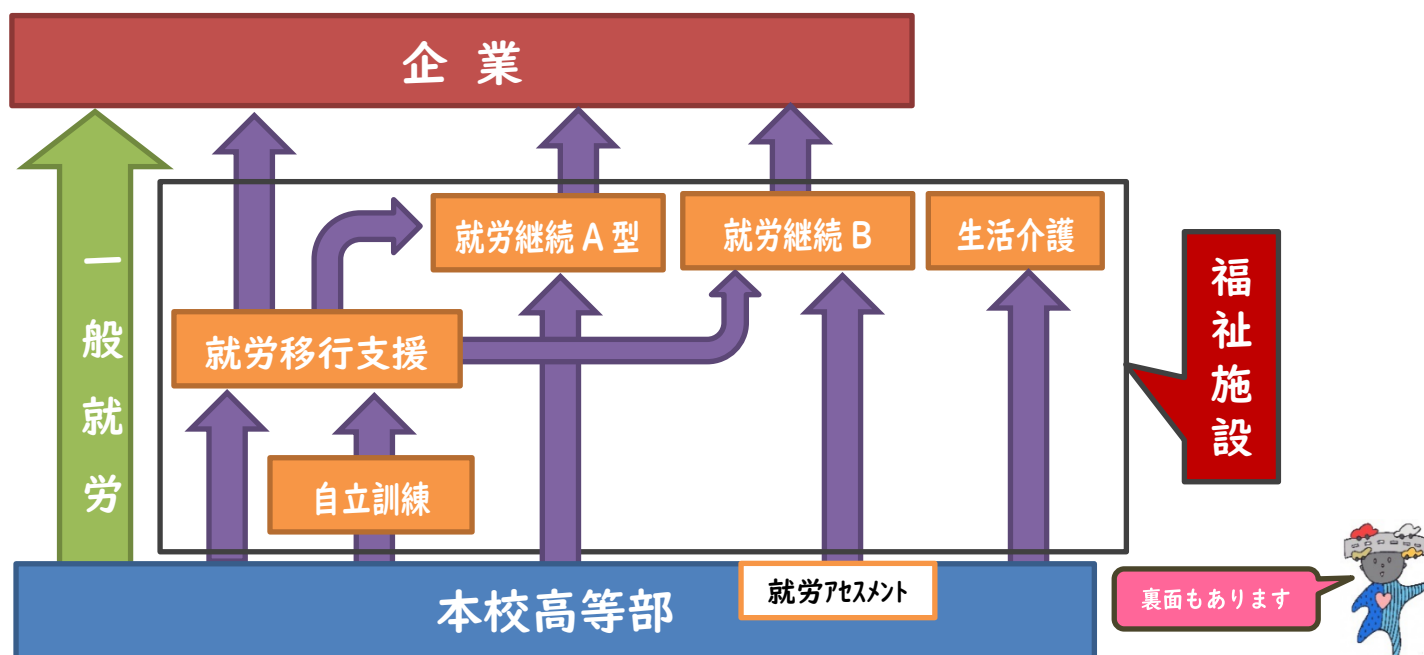
10月16日(月)～27日(金)まで高等部第2期現場実習・校内実習が行われました。高等部3年生にとっては、卒業後の進路を決める大切な実習となりました。そして、いよいよ卒業後の進路に向けた具体的な手続きが始まってくる時期でもあります。また、同時期に高等部1、2年生も校内実習を実施しました。高等部2年生については、いよいよ第3期現場実習に向けて実習先の選択に悩んでいる時期かと思います。

そこで今回は、卒業後の福祉サービスについて簡単にご案内したいと思います。ご不明な点等があれば、担任または進路指導担当までお気軽にお問い合わせください。

<日中活動系サービス>

	しゅうろういこうしえん 就労移行支援	原則2年以内に障害者雇用での就職することを目指し、企業で働くための知識や能力向上のための訓練が受けられます。 (原則2年間) 工賃は月0円～1万円程度
	しゅうろうけいぞくしえんエーがた 就労継続支援A型	福祉施設と雇用契約を結び、障害理解のある福祉施設内で知識や能力向上のための訓練が受けられます。(利用期間制限なし) 給料は月6～7万円程度
	しゅうろうけいぞくしえんビーがた 就労継続支援B型	必要な支援を受けながら、福祉施設内の作業を通して働く知識や能力向上の継続的な訓練が受けられます。(利用期間制限なし) 工賃は月1～2万円程度 ※卒業後すぐに利用をする場合は、アセスメントが必要
	せいかつかいご 生活介護	食事やトイレ等の個別の支援を受けながら、人とのかかわりのなかで、創作的活動等をとおして支援が受けられます。
	じりつくんれん 自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	地域で生活をしていく為に一定期間(1年半～2年)身体機能や生活能力を向上させるための訓練が受けられます。

<卒業後の流れ>



ハローワーク古河主催 学校見学会

10月24日(火)に古河公共職業安定所主催の特別支援学校見学会が本校で行われ、障害者雇用を検討している18社32名の参加をいただきました。コロナ禍が明け、昨年度よりも多くの企業の方々に参観していただくことができました。

当日は、本校の概要、高等部の就労に向けての取り組みについて説明後、高等部校内実習の様子を廊下から見学したり、実際に取り組んでいる部材に触れたり、生徒に直接質問をしたりしていただきました。

参加した方々からは、「挨拶の声や作業に取り組む態度が素晴らしかった」「作業を覚えやすくする環境づくりを考えたい」「障害者の方々の働ける作業を考えたい」「一生懸命打ち込んでいる姿を見て感動した」等の感想があげられていました。



卒業生による進路講話

11月1日(水)のさかたくインクル学校公開日に、障害者就業・生活支援センター 慈光倶楽部との共催で、一般就労を目指す高等部生に向けて、卒業生からの進路講話を実施しました。出席してくれた6名の卒業生から、在学中に頑張っておいた方がよいことや現在の生活等について、有意義な話を聞くことができました。参加した生徒たちからは「自分も先輩たちのようになりたい」「就職するために自分の課題と向き合って頑張りたい」などの感想を聞くことができました。

